

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器: チューブ用クランプ 43223000

再使用禁止

トーマス セレクト チューブホルダー

【禁忌・禁止】

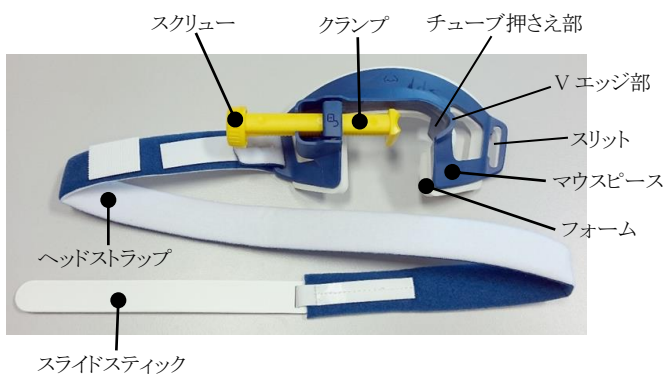
- 再使用禁止
- 8 歳未満の小児に使用しない[8 歳未満の患者に固定するチューブサイズに適さないため]

【形状・構造及び原理等】

1. 製品概要

本品は抜管の危険性を低減するため気管内又は食道内に挿入した気管チューブ(ET)、ラリンゲルマスク(LMA)、声門上気道デバイス(SGA)等の気道器具を保持する。8 歳以上の患者に一時的(24 時間以内)に使用することを意図する。

2. 機器の構成



3. 作動原理

スクリューでクランプを調整し、気管内又は食道内に挿入した気管チューブ(ET)、ラリンゲルマスク(LMA)、声門上気道デバイス(SGA)等の気道器具を保持する。

【使用目的又は効果】

本品は挿管された気管内チューブ等を保持する。

【使用方法等】

1. 使用の準備

- 1) マウスピースの開口部が患者の足方向に向いていることを確認し、マウスピースの V エッジ部に気管内チューブが位置するようにマウスピースをスライドさせる。

2. 使用中

- 1) 唇がマウスピースのチューブ押さえ部と歯に挟まれないように、チューブ押さえ部を患者の口腔内に差し込む。

- 2) スライドスティックを患者の首の下に通し、マウスピースの反対側のスリットに挿入する。
- 3) スライドスティックを外し、ベルクロテープでヘッドストラップを完全に固定する。頭部及び頸部の小さい患者の場合は、調整ベルクロテープを用いてヘッドストラップの長さを調整する。
- 4) スクリューを回してクランプを進め、チューブをしっかりと固定する。

3. 使用後

- 1) 施設の手順に従い破棄する。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- ・ クランプで気管内チューブを圧迫し過ぎないこと。無理にスクリューを進めてチューブを圧迫し過ぎると、空気の流れを制限するおそれがある。
- ・ 使用方法の手順を守ること。ヘッドストラップでマウスピースの位置を固定した後に、気管内チューブがチューブ押さえ部に密着していることを確認しながら、クランプをスクリューで進めること。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

－34℃～52℃で保管する。

＜使用期間＞

24 時間を超えて使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: レールダル メディカル ジャパン株式会社

住 所: 東京都千代田区一番町 8 住友不動産一番町ビル

電 話 番 号: 03-3222-8080

お問い合わせ先: レールダル・ヘルプデスク

* 電 話 番 号: 0120-309-060 平日 9:00～17:30

取扱説明書を必ずご参照下さい。